

なは女性センター講座2022

ヤングケアラー ～理解を深めて「できること」を考える～

家族の介護や看護、幼いきょうだいの世話や家事を、大人に代わって日常的に担うヤングケアラーの現状が近年、浮き彫りになりつつあります。沖縄県が小学5年生から高校3年生までの学級担任を対象に実施し、2月に公表した調査で、ヤングケアラーとみられる児童生徒は計1088人。学校生活に影響が出ていると思われる子は、計523人に上る現状も示されました。

ヤングケアラーの背景には、貧困やDV、虐待など当該家庭が抱える諸問題が潜んでいることも多いと指摘されています。学校に行きづらくなり学業が遅れたり、部活や遊びなどに参加できなかったりすることで、孤立につながるケースもあります。困りごとを抱える子どもの存在に周囲が気づき、適切なサポートにつなげるためにはどうすればいいのか。

糸満市の児童生徒（小学5年生から中学3年生）への調査を実施した沖縄大学名城健二教授に、調査結果から見てきた現状や課題をお話いただきます。

日時: **6月11日(土)**

午後**2時～4時**

なしろ けんじ

講師: **名城 健二さん**
(沖縄大学福祉文化学科教授)

会場: なは女性センター 第2学習室

対象者: 関心のある方

定員: 24人(事前申込先着順)

* 一時保育は当面の間、休止いたします。手話通訳をご希望の方は6月3日(金)までにお申し出ください。

* 新型コロナウイルス感染症などの状況により、変更する場合があります。

●プロフィール

沖縄大学人文学部福祉文化学科教授/沖縄大学大学院地域経営専攻教授。専門は精神保健福祉、スクールソーシャルワーク。2021年11月に糸満市教育委員会と連携し、市内小学5年～中学3年生を対象にヤングケアラーに関する詳細な調査を実施した。児童生徒対象の調査は県内では初めて。糸満市要保護児童対策地域協議会実務者会議委員、メンタルヘルスの課題を抱える母親・父親とその子ども支援を考える研究会（母子支援研究会）代表等も務める。日本福祉大学卒、沖縄国際大学大学院地域文化研究科人間福祉専攻修士課程修了（社会福祉学修士）、2013年にオーストラリアビクトリア州で母子保健システムなどの研究をした。



なは女性センターを利用される皆さまへご協力をお願い



「なは女性センターにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿って、ご利用いただきます。

体調のすぐれない方は、ご利用をお控えください。マスク着用、検温、手指消毒のご協力をお願いします。

今後の状況により、変更する場合があります。最新の情報は市ホームページでご確認ください。

「ダイバーシティアイランド沖縄」を目指して

第16期・那覇市男女共同参画会議の委員7人の皆さまをご紹介しますインタビュー企画。第2回は、副会長の高倉直久さん（ホテルパームロイヤルNAHA代表取締役総支配人）です。高倉さんは経営するホテルで「ダイバーシティアイランド沖縄」を掲げ、LGBTQ+への理解・啓発活動やダイバーシティ推進に尽力されています。

★－LGBTQ+の啓発活動を始められたきっかけや、主な取り組みを教えてください。

「那覇市で2013年、『ピンクドット沖縄』が初開催されたのがきっかけです。知人から『ホテルの隣で開催するから協賛してほしい』と声を掛けてもらったんです。当時はLGBTという言葉すら馴染みがなかったんですが、大切なことだと考え協賛しました。実際に参加して、いじめの問題や自殺率の高さ、当事者が多くの生きづらさを抱えている現状を知り、ショックを受けました。同年には全国のホテルで初めて『フレンドリー宣言』をしました。2016年には九州・沖縄で初めて、国際ゲイ&レズビアン旅行協会に加盟。館内外にレインボーフラッグを掲げています。



▲ホテルパームロイヤルNAHAのロビーにて



▲ホテルの受付には「LGBTフレンドリーホテル」を表すフラッグ♪

★－良かったことや大変だったことは？

「以前は『理解しにくいなあ』と言われることや、『ゲイになったのか』などと揶揄されることもありましたが、でも、正しいことをしていると思っていたので、気にしませんでした。当事者の方が『すごく安心して宿泊できる』と言ってくださり、自分らしく利用されている様子を見ると嬉しくなります。周囲の方からも『いい取り組みだから、頑張ってください』などと、好意的で温かい声も寄せられます。ある経済界の重鎮から、『以前はよく分からなかったけど、最近ようやく分かったよ。非常に良いことをしているね』と声を掛けられたことがありました。理解の広がりを感じられて、非常に嬉しかったです」

★－誰もが働きやすい職場づくりに取り組まれています。

「子育てや介護中の方が働きやすい環境づくりを目指しています。例えば、小さい子がいると急な発熱などで早退したり休んだりせざるを得ません。そうすると、ご本人が周囲に申し訳ない気持ちになり、苦しくなって辞めていくケースが多いんです。なので、特に産休育休明けにはご本人に状況を聞きながら、働きやすい部署や時間帯で、気持ちよく働いてもらえるよう心掛けています。結果的に、さまざまな部署を経験して何でもこなせるスーパーマルチな人材も育てているんですよ」

★－プライベートでの楽しみや、リフレッシュ法があれば教えてください。

「週末は家族との時間を楽しんでいます。1歳と6歳の息子がいるので、一緒に公園に行ってボール遊びをしたり、自転車に乗せたり…。今は家族と時間を過ごすのが楽しみです。子育ては女性だけがするものではないので、『一緒に子育てをする』という意識は大切にしたいと思っています。ゴルフも好きなので、上の子と一緒にゴルフフレンズに行くこともあります」



◀子どもと一緒に海へ

★－市民の皆さまに伝えたいことはありますか？

「LGBT、障がい、国籍、宗教など、人にはさまざまな差異があります。全ての方々を優しく、温かく迎え入れていける沖縄でありたいと願い、『ダイバーシティアイランド沖縄』を掲げ、バリアフリー化やアレルギー食への対応にも取り組んでいます。LGBTの取り組みは、『性的マイノリティ』という言葉がなくなるまで続けなきゃと思っています。区別する必要がない、開かれた社会にしたいです。男女の所得格差もなくなりたいですね。男だから女だからではなく、『一人の人間』という眼差しが社会的に広がってほしい。『男らしく、女らしく』じゃなく、『自分らしく』生きられる社会にしていきたいです」



▶南国の植物に囲まれたホテル入口

【プロフィール】 首里高校、亜細亜大学卒業後、福岡県芥屋ゴルフ倶楽部での研修を経て、沖縄県内のゴルフ場に就職した。ホテル立ち上げのため退職し、2005年「ホテルパームロイヤルNAHA 国際通り」支配人に就任。07年11月、代表取締役総支配人に就任。ピンクドット沖縄の代表理事、その他10の観光関連団体の理事役員を務める。現在、「那覇市男女共同参画会議」副会長を務める。1979年生まれ。

令和4年度 男女共同参画週間

期間：令和4年6月23日(木)～6月29日(水)

男女共同参画週間とは？

内閣府では「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を行っています。

今年度は、ユース世代を対象に「『男だから』『女だから』といった性別役割意識にとらわれず、個性と多様性を尊重し、自身の可能性を信じて誰もが生きがいを感じられる社会を実現していくきっかけとなるキャッチフレーズ」を募集し、応募総数2,522点の中から、審査の結果、以下の作品に決まりました。

(募集期間：令和4年1月11日～2月25日)

令和4年度キャッチフレーズ

最優秀作品 「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ
(竹内瑠那さん 北海道 17歳)

優秀作品 じぶんを生きよう 自分の人生、自分らしく。
(小林怜生さん 福島県 20歳)

優秀作品 あなたの色と、私の色。混ざり合ったら新しい色。
(江越みづほさん 神奈川県 18歳)



▲内閣府発行広報誌「共同参画」5月号。なは女性センターで、閲覧できます。

★なは女性センターでは、この期間に合わせて「男女共同参画社会基本法」を分かりやすくイラストで解説したパネル展示と「戦後50年おきなわ女性のあゆみ～21世紀へのメッセージ～」の上映を行います。

期間：6月11日(土)～7月2日(土)

*6月19日(日)23日(水)・26日(日)は休館日

上映時間：①12:20～12:50 ②18:00～18:30

*土曜は①のみ。上記以外の上映については、お問い合わせください。

那覇市の管理職に占める女性の割合の変遷

各年(4/1時点)	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4
管理職数	215人	218人	218人	218人	219人
女性管理職数	32人	36人	39人	39人	39人
女性の比率	14.9%	16.5%	17.9%	17.9%	17.8%

令和4年度那覇市の管理職219人に占める女性の割合は17.8%となっています。部長級21人中女性4人、副部長級31人中女性4人、課長級では167人中女性は31人となっており、ここ数年、横ばいが続いています。



★女性問題やジェンダーに関する図書の貸し出し及び資料の閲覧ができます。

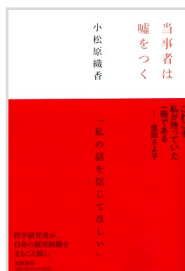
★貸出し期間：2週間 お一人2冊まで

『当事者は嘘をつく』

小松原織香 著/筑摩書房発行
2022年1月発行/204頁

小松原が描く、性暴力被害の当事者であり、研究者であるという視点。その視点は相互を行き来しながら、当時の葛藤や痛み、分かち合えた喜びなど、細やかな気持ちが書かれています。

「闘うためでもなく、励ますためでもなく、繋がるために発する声」。そう記す著者が紡ぐ言葉はとても力強く、支援者、研究者、そして当事者へ多くの気づきを投げかけます。



女性の権利ホットライン

弁護士による臨時無料電話相談

主催：沖縄弁護士会・日本弁護士連合会

女性に対する暴力(ドメスティック・バイオレンス、ストーカー、セクシュアル・ハラスメント)や離婚に関する諸問題、職場における差別、同性婚に関することなど、女性の権利一般に関する無料電話相談を実施します。これらの問題に詳しい弁護士が、対処の方法や正しい法律知識を提供し適切なアドバイスを行います。お気軽にご相談ください。



☎ 098-860-5015

6月29日(水) 午前10時～午後2時

お問合せ先：沖縄弁護士会 TEL:098-865-3737

相談室「ダイヤルうない」

周囲に話せる人がいない、自分の気持ちをわかってもらえない。そんな時、「ダイヤルうない」を利用してませんか。生きがい、家庭の問題など、女性の抱える様々な相談に応じ、自分の意思で人生を選択するために情報提供し、サポートします。

- 電話相談
- 面接相談(女性のみ・要予約)
- 法律相談(女性のみ・予約制)

 **098-861-7515**

月～土 午前9時～12時／午後1時～5時

「ストップ・DV」情報提供

相談室「ダイヤルうない」では、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩む方を支援するための情報提供を行っています。詳しくは相談室「ダイヤルうない」へお問い合わせください。

性の多様性に関する相談

あなたが「自分らしい生き方」を自らの意思で選択できるように、一緒に考えます。どなたでもご相談ください。



- ゆいレール「古島駅」から徒歩10分
「おもろまち駅」から徒歩20分
- 路線バス ★なは市民協働プラザ前バス停 10 牧志新都心線
★銘苅一丁目バス停 8 首里城下町線 徒歩3分
【国道330号側】 ★興南高校前バス停 ★真嘉比バス停 徒歩7分
【県道82号側】 ★古島バス停 徒歩7分

那覇市パートナーシップ登録

「那覇市パートナーシップ登録」は、戸籍上の性別が同じである2人の申請に基づき、市長が両者をパートナーシップ関係にあると認めた場合、その関係について登録簿へ登録し、証明書を交付するものです。

■「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言(レインボーなは宣言)の理念に基づく取り組みです。登録によって何らかの法律上の効果(婚姻、相続、税金の控除など)が生じるものではありません。

登録数 **43 組**
2022年5月15日現在

■お問い合わせ・申請の予約■

TEL. **098-951-3203** ◆月～金:午前9時～午後5時

* 祝日、慰霊の日(6/23)、年末年始を除く

レインボー交流会の開催について

「交流の場がほしい」「性の多様性について語りたい」といった声から生まれた誰でも参加できる交流会です。

日時:2022年5月28日(土)14時～16時 場所:なは女性センター

主催:市民団体ていーだあみ tiidaami.okinawa@gmail.com

※「レインボー交流会okinawa」で検索すると、フェイスブックで最新情報を確認できます。

→ <https://www.facebook.com/rainbow.okinawa/>

with you おきなわ

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

はやくワンストップ



#8891

24時間 365日



※繋がらない場合は、098-975-0166へ

性暴力の被害にあわれた方の意思を尊重しながら、医療的支援を含めた必要な支援を行っています。24時間365日体制で相談を受け付けていますので、いつでも相談できます。

◆なは女性センター講座について

*受講希望の講座は、なは女性センター窓口、電話、FAX、Eメールでお申し込みください。また手話通訳、一時保育(現在休止中)の利用は、那覇市在住・在勤・在学の方が対象です。(事前予約が必要)

お問合わせ

那覇市銘苅2-3-1(なは市民協働プラザ1F Aコア)

TEL. 098-951-3203 FAX. 098-951-3204

Email: s-heidan002@city.naha.lg.jp

開館時間

月～金:午前9時～午後9時

土曜日:午前9時～午後5時

休館日

年末年始(12/29～1/3)

日曜日・祝日・慰霊の日(6/23)

駐車場のご利用について

「なは市民協働プラザ」の地下駐車場と消防局隣の「ナハメカルパーキング」は有料です。センター利用者は、料金の一部が免除されますので「駐車券」を事務室にお持ちください。

★なは女性センター利用者の一部免除料金

最初の2時間まで	100円
最初の2時間を超え1時間までごとに	100円
※利用時間に1時間に満たない端数は1時間として計算。	



メール



ホームページ



Facebook